（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第三種郵便物認可）　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和25年12月20日（水曜日）　第1407號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人　田原登

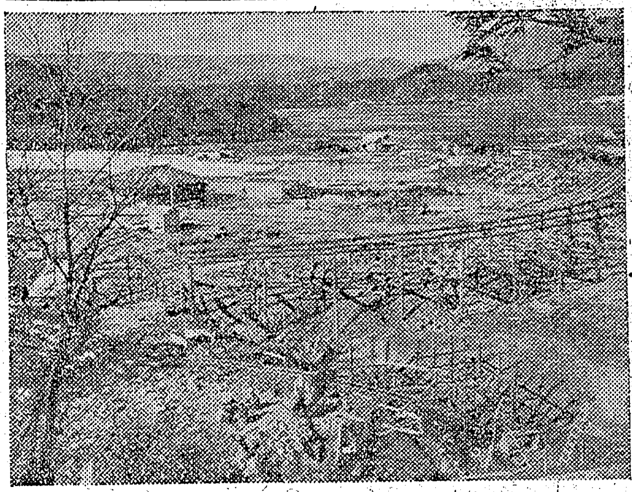
競輪開催また延期

一月下旬に開催と決る

平競輪運營常任委員會は十八日午後一時から市役所會議室に委員十四名を集めて開かれ開催期日及び期間について協議を重ねた結果、全國競輪施行委員會の規定に基ずき寒冷地に限り六日制が認められるがそれは四月以降實施の場合にのみ適用され、平の場合は四月以前に開催されるので六日制の特例は認められないことになり結局前密通り四日制を採ること、開催期日は工事が遅れたため一月下旬と決定された、尙開催期日は最初十二月十七、八、九、二十二、二十三、二十四の六日間を豫定されていたが明年一月十三日から十八日迄と延期になり三變して一月下旬となつたもの

工事の概況

現在の工事狀況は走路六十％建物は二十％で選手控室、警備室は既に棟上げを終り穴場と本部は基礎工事中、地ならしは本月未完成豫定で市當局では一月十日ころ迄には全工事を完成する見込みだと語つている



工事なかばの平競輪場

新賃金を要求

常磐で會社側と交渉

常磐炭礦勞組では來年一月以降新賃金要求額坑内夫一人當り五百四十六円、坑外夫三百五円（共に税込）家族手當一人四百円の執行部案に對する組合員の賛否を問うため十六日無記名投票を行つたが壓倒的に賛成が多く賛成八千五百四十九票、不賛成五十七票、十八日午後一時から會社側と運營協議會を開きこの要求書を提出した、會社側では二十一日から交渉をもち年内に組合の説明を求め來年一月中に會社側では回答をすることになつた

あたたかいのみもの…
…御同伴でどうぞ…
ブラジル
本木通 電990

教唆事件送檢

既報＝自轉車を盗んで來いと同居人榮原辰雄（二三）を教唆し盗ませたと云う平市北白土岡八時（四五）にかかる事件は岡は全面的に否認したが平市署では否認のまま十八日送檢した

越年資金二千圓要求

五十名押掛く

勞務者 内郷町役場で騒ぐ

十八日午後四時二十分ごろ内郷町自由勞働者約五十余名が同町役場前に集結、三名の交渉委員が町當局に越年資金一人宛二千円即時支給、地下足袋、作業衣の無償配給、正月三日間の有給休暇、高野地内の作業現場は遠距離にあるからトラックまたはハイヤーで送り迎えせよ等を要求してネバリ此の間玄關前では平事件の鈴木磐夫、平職安事件連座の佐久間喜代治、就勞拒否を通告された榊原光治氏等が大衆を煽動して氣勢を擧げ出動した常磐地區警備隊機動班と對時したが要求はいずれもケられ同六時解散した

また三艘が沈没

沈没船に引掛かり

十九日午前四時頃小名濱港魚市場前内防波堤東入口から出港しようとした小名濱町字船引場三四高橋友吉さん所有第六盛惡丸（十六トン）同町字榮町三澁谷岩夫さん所有第五幸勝丸（九トン）同町字古港一一八志賀正夫さん所有政丸（一一トン）の三艘は丁度同入口附近にあつた沈没船に引掛り次々に船底に大穴をあけ急いで引返えしたが遂に小名濱造船所東側海岸でいずれも沈没した、小名濱漁業協組の話によるとこの沈没していた船は運輸省小名濱港工事事務所の泥船で去る十六日夜沈没していたものを同町海難救護會に報告していなかつたのと沈没船の標識を明示することを怠つたために生じたもので一度に三艘の沈没船を出し關係者を驚かした

事故を知らぬ青島所長

右について青島小名濱工事事務所長は〝そんなことはなにも知らない〟と不遜な態度で次の如く語る

まだ僕の方にどの船が沈没していたのか報告を受けていないから知らない、そういうことは現場から聞いてもらいたい、いずれにしても僕はなにも知らない

尙小名濱海上保安部及び小名濱港務所では小名濱工事事務所から沈没船があつたという屆けは全々受けていないと語つている

今夕停電

市内五分間

電産ストの一般停電は今十九日午後六時から市内は五分間、郡部は同六時から六時廿五分の間五分間實施する

小名濱の密造部落急襲

密造器具など押收

平税務署では歳暮に増加する密造酒に斷を下すため十九日朝七時ごろトラック二台に分乘した税務署員と小名濱署員十五名の應援で五班に別れて急襲

△小名濱町岡小名字立石鄕源禎（三四）の燒酎六升五合、蒸溜器一式、コシキ一コ、四斗桶二コ、八升桶二コ、一升ビン二本、コウジブタ四十八枚△同町字花畑張在孝（三四）燒酎原料モロミ五石、蒸溜器一式、三石入れ桶一コをそれぞれ押收した

なお他の三ヵ所はすでにこの取締りを知つてかモヌケのカラだつた

内郷母親學級

内郷町母親學級は二十二日午後六時から御厩小學校に開催内郷町役場總務課長内島良明氏の教育講座を行う

追豫案二一九万圓

廿二日 勿來町會に附議

勿來町では來る二十二日町會を招集し二十五年度の追加更正豫算を附議する、二十五年度の當初豫算は二千七百四十万一千二十七円で追加豫算は懸案の公民舘新築費五十八万円、役場修理費四十万円、中小學校及び警察署に對する給水費七十万円、第二小學校衛生室整備費七万円其の他五十万円計二百十九万円である、財源は起債

内郷町會

廿五日開く

内郷町議會は二十五日午前九時から役場會議室に開催二十五年度追加豫算水道條例等に就き協議する

雜信

◇植田民主團体連絡協議會の役員選擧は十五日前田醫院にかいて行つた結果、會長に岩亜清隆氏、副會長に古川クラ氏に決定した

◇植田公民舘運營委員會の正副會長の選任は十五日左の三氏就任に決定した、舘長舟生小學校長、議長箱崎義一、副議長比佐德助

◇勿來川部地區交通親和會では危險防止策として田人、大平兩線の十二ヵ所の要所に安全標識を建設中の處此の程完成した

湯本溫泉組合

新に發足

税金八十万円を使い込まれた湯本町溫泉組合では十四日山崎武頼（六一）組合長の辭任に依り十五日午後一時から組合總會を同町山形屋旅館に開催無記名投票で正副組合長の選擧を行つた結果組合長鈴木嚴平氏（山形屋）副組合長比佐榮一氏（松柏舘）が決定、山崎の獨裁により戰前からそのまゝ來た組合規約の改正は近く組合委員會を開催し審議することになり新たに發足した

無錢で遊興

好間村大字下好間前科七犯かまど製造職人大和田義光（四二）平市字古鍛冶町卅行商佐藤貞子（五二）の兩名は十五日午後七時頃無一文で平市紺屋町料理店西鳳こと佐藤優子（四二）さん方で『俺は飯野の大和田だ、倉は三つも四つもある』とホラを吹いて二千八百円相當の無錢飲食を働き市署に檢擧された

これも無錢飲食

高久村大字上山口農業藏井昭三（二三）は十七日午後八時頃平市田町飲食店奧の松こと西間木三郎さん方で四百円相當を無錢飲食平市署員に捕まつた

年内中に一部給水

勿來町水道工事進む

勿來町の水道施設工事は工費七千万円の豫算で三ヵ年繼續事業として昨年來着工されているが、工事は順調に進み年内中には窪田町役場付近の住宅へ給水が出來る運びとなつた、水源地は川部村の四時川より引水し山玉地區内の高台（海拔六五米）地へ淨水ろ過地を施設しデードウターービン式ポンプ二台で送水する事になつている

赤ん坊を壓死

内郷町綴字町の内一四青果物商小野春男（二九）妻キミ子（二九）は十六日夜午後二ヵ月の次女和江さんを添寢中乳房で壓死させた

盗難事件

◇内郷町綴字町の内昭和鑛業では十七日夜モーター一台時價二千円相當を盗まれた

天眼鏡

平競輪の開催はまた延期となり一月末となつた、これで三回目の延期である、何事も二度目で完結するのが普通だが天眼鏡でよく見ると一月末には開けそうもないようだ▼一月か二月ぐらいになるのではないか、まだ場内には一軒の農家が建つて居り工事はあちらこちらと出來ているが現場の話によると全体の六割五分しか出來ていないそうだ▼三月一杯までに工事費二千万円を儲けると獲らぬ狸の皮算用をしたが當てと何とかは向うからはずれると云うがそんなことになりそうである、また開期も六日制を四日制にしなければならぬことになつたが、四日制は宣傳費は同じにかかり儲けが薄いが四月から開くわけにも行かず儲けが薄くとも四日制で我慢しなければならぬ破目になつた

選炭婦重傷

十八日午前十一時頃内郷町常磐炭礦住吉一坑坑口で選炭婦島畑ヨシ（三九）さんは炭車に觸れ左肩骨折全治二ヵ月の重傷を負つた

天氣予報

十九日

『今晩』西よりの風、晴『明日』朝夕北西の風日中南よりの風暖かなよい天氣、海上は今晩一時風波立つが明日次第におさまる

キャベツ
玉ネギ
平市三田小路 電二三
せきば

Xマスセール
すぐに間に合う既製洋服
優秀格安品各種取揃え
ホかや
平3電203

婦人服專門裁縫
お早く御持參下さい
オーバー スーツ その他
良くて・安い
平和通 電928 若松洋裝店

質
平市大町東側通り
若松病院 花澤質舖

クリスマス 年末年始 贈答用
書籍　雜誌　アルバム
當用・懷中・自由日記
カルタ　トランプ　百人一首
クリスマスカード 新年エハガキ
マルトモ書店 平市四丁目 TEL124．234

豫算忘年會
忘年會は皆様の御都合で如何ようにも御奉仕致します
お酒持込み歡迎
生壽司 天ぷら 鍋料理
おみやげ壽司 料理仕出し
平市新田町 電話一九二一番
赤垣

クリスマス・プレゼント
奉仕品 七面鳥特賣
十二月二十四日 二十五日 二日間 百匁 二〇〇圓
平市白銀町 長谷川トリ肉店

歳暮大賣出し
全商品 百円以上一割引
△定評ある…大塚の靴
有名の…月星運動靴 紳士靴、婦人靴 黑 白 茶 十六文より十一文半まで
△クリスマス…贈答品に
グローブ・ピンポンセット 美しい箱入致します
△運動服各種
靴と運動具
大塚
平市驛前三十米道路電話七七番

クリスマスへの贈りものに！
デコレーション・ケーキを
一段、二段もの調製致します
☆平名物☆
さくら羊カンを！
パンと洋菓子
ベーカリー 東京堂

いつもよい景品がつく
いづみやの
歳末景品附大賣出し
十二月十六日より二十五日まで
（但し化粧品除く）
御贈答用石鹼と
クリスマスプレゼント用品
澤山揃いました
良い子のプレゼントに
いづみやのおもちやを！
平驛前 いづみや

たくわん色粉はこれに限る！
山吹色によく出る
製品檢査合格品
三共のたくわん色の素（味付）
四斗樽用 一箱 四十五円
◇…色粉一箱お買上の方にサッカリン一瓶景品に差上げます
【粗惡品あり御注意下さい】
平市才槌小路 小川屋商店

ローカル・プロの說明（中）

平放送分局

出演は司會が小川アナウンサー、演出が和田プロデューサー、伴奏、樂團ピオニ等。歌手はのど自慢鐘三つ組の中などから五人、更に解答者はラジオで募集、應募者の中から選んで五人出場するわけです。應募者による回答は多いときは二千通にも達し、係員が汗だくで整理していますが、大いに應募して下さい。宛先は「郡山市池ノ台一〇七ノ一郡山放送局歌の花籠係」宛解答者に選ばれて濱通りからはるばる安積の里までお出でになられる方が少くなく、係をびつくりさせています。

×

火曜日はこの他（一、三週）放送劇、現地報告、お話などローカル放送の特色を發揮するためにいろいろと苦心のプロが用意されてあります

▲水曜日　〇あぜみち通信（前七・一五—七・三〇）農村向け番組。主に縣立農事試驗場の技師（縣立農事試驗場は郡山市外富田村にあつて、自動車で二〇分の距離）に依賴し、農家の方々への技術指導農村經營などのお話をして戴き、實生活の指針となる樣、苦心が拂われております。又農村のトピックス、ニュースなどもお送りしています。この時間向けにこんなお話があるといわれる方はどしどしお聞かせ下さい。

〇子供の時間（後五・一五—後五・三〇）事さらに申上げる迄もなく、子供さん達向けに、子供さん達のためになる樣な詩情に滿ちた劇、童話朗讀など土地風俗などを豐かに盛つてお送りしています。この時間には郡山放送子供會の皆さんが大へん活躍して下さつています。又隔週に子供しんぶんの時間が設けられてあります

〇河童の目（後六・三〇—後六・四五）人間離れし、人間と正反對の知覺の持主とされ且人間より一段上の文化的な生活をもつていると俗に言われる河童のその目に映じた人間界の世相は…縣內に起つたいろいろのニュースを採り上げ、河童なるスライド・グラスに入れてみた時のありさま。時に皮肉たつぷりに、時に情緒豐かに、世情を諷刺し、世相を斬るといつた一寸毛色の變つた番組です。出演は郡山放送劇團。いろいろの効果音を使つてのファンタジックなふん圍氣の中にきつと知らず知らずのうちに吸い込まれるに違いありません。

▲木曜日　平、若松通信（後六・三〇—後六・四五）郡山放送局のスタジオと平、若松各分局をそれぞれ電話でつなぎ一週間のトピックス、ニュース裏ばなしなど解說風にわかり易く、その道の權威者に伺います。平は福島民報支社長　金子公氏、若松は會津魁編集長　高橋直幸氏、司會は前アナウンサー。對象が若干高くなつていますが、一方一定のファンをもちつづけ好評番組と自負している次第です。

▲金曜日　〇池ノ台談話室（前七・一五—前七・三〇）縣內各地の名士の隨想、インタビュー、ルポルタージュなど自在に放送局獨特の機能を全廻轉し、企畫の妙を働かせ淸々しい朝の氣分を心ゆく迄味わつて戴くものです。郡山放送局の所在地が同市字池ノ台にありますのでこの名が生れました。尚この時間だけ特に福島放送局管內へも送られ、縣全體へ放送されます。その他は大体郡山管內（郡山、平、若松、白河方部）向けです。

〇縣政便り（後六・三〇—後六・四五）福島縣廳の當該責任者が、當局の政策方針を發表、又縣內での政治上或は經濟上、行政面の重要問題の解說をして戴く時間です。

貯炭輕減にピストン車

一本新設の實施に奔走

常磐炭田地區の貯炭は十二月中旬に入つて愈々增加し年末に入つて最低十三万屯前後（約四億五千五百万円）の貯炭を豫想し前途に暗い影を投げている

十二月分の貨車輸送計畫として二十八万屯台を維持すべく努力しておつたが朝鮮からの國連軍引揚げ問題歲末輸送の增加で大体二十五万屯程度に打切られる情勢が濃くなり、平石炭事務所始め各ヤマの關係者は再三陳情の結果此急場をしのぐ爲に茨城地區と福島地區に通つている東京隅田川（貯炭場）との二本のピストン列車（月四万屯輸送）をもう一列車（月二万屯輸送）增設する外ないと常磐、好間大日本勿來の各炭鑛では目下本社とそれ〲打合せ中だが、隅田川貯炭場に余裕が無い事、增設する列車はダイヤの關係で夜半二時ころ積下し作業をせねばならずこれをどう解決するかが問題で本月分の二十五万屯輸送もこのピストン列車の輸送援助で何とか維持出來るもので、本來ならこの列車の外に二十八万屯の輸送をすることになつていたものである

災害撲滅の懇談會開く

福島勞働基準局勞災課長高橋勇氏は十九日來平、管內各鑛場災害の撲滅と勞災保險經濟の安定を期する爲十九日好間村小田炭鑛二十日勿來、植田方部の日程で災害撲滅懇談會を開く

敷地は港務所內か

無線通信所建設で申入れ

小名濱海上保安部では今度新設することに決つた陸上無線通信所の建設についてこれと同時に保安部廳舍を一擧に新築しようと敷地を物色中だつたが小名濱港務所敷地（五〇〇坪）內に併置することが場所的にみて好都合なので十六日遠山部長のほか海上保安廳松行通信課長、第二管區海上保安本部宇江通信課長らが出縣、井關土木部長、阿部監理課長らと面接その旨を正式に申入れた、この爲縣では近く濱田港務所長らの意見をきいた上で返答することになつた右について濱田所長は「二十二日頃出縣するので縣とよく協議してから態度をきめたい」といつている

古河で新賃金要求

越年資金は借受く

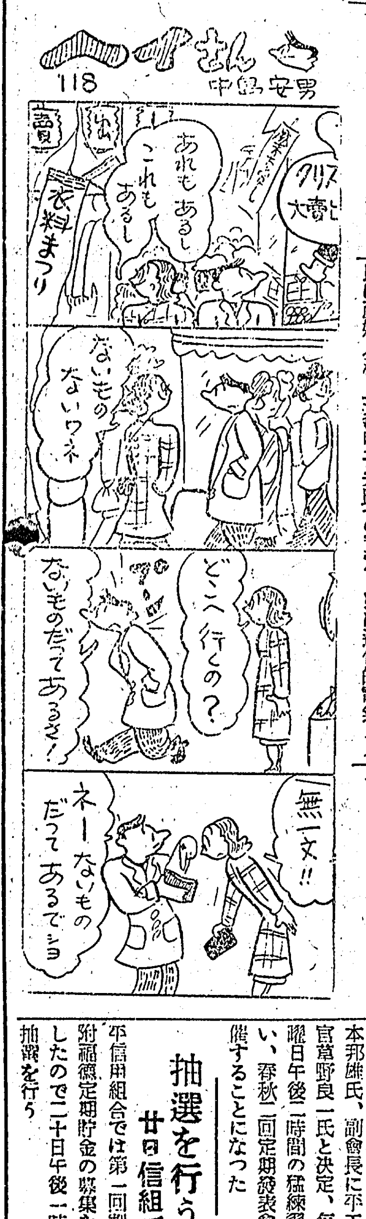
古河好間炭鑛勞組では去る十四日の代議員大會で來年一月以降新賃金要求額として坑內夫五百八円、坑外夫三百二十七円（共に稅込）家族手當一人六百円と決定、當日要求書を會社側に提出した、

なお未解決の越年資金問題は、年末も迫りこの儘では年の瀨を越せないと別途に再生產準備金の名目で一人當り千四百円（來年一月—六月間に分割返濟）を會社側から借受ける外、每年期末手當として支給する一人當り六百円の合計二千円を獲得したが、一人當り三千円の越年資金要求は今後も交涉で解決すべく進んで

宛も綜合病院の觀

人氣博す上遠野村診療所

過般開業した上遠野村診療所は醫術並に醫療器具が整備されている關係か受療患者は日々百數十名を算し正に植田地區管內に於ける綜合病院の觀がある、所在地は下湯で風致も良好で元復金が炭鑛の綜合病院として建設しただけに凡て理想的に出來て居り院長は上遠野村出身の醫博士楢田敏也氏は外科を擔當、久保田健氏は產婦人科、三森甲子夫氏は內科を小山淳治氏は事務を擔當している、科目は外科整形外科、產婦人科、內科、泌尿器科、レントゲン科、耳鼻科、眼科、冷凍植皮科而かもケツテルが幾つもあり即時治療が出來る仕組みとなつている、先ずレントゲン室には現在ポータブルレントゲンを据付けているが近く優秀な三百ミリのレントンゲンが入荷の豫定、更に近代的電氣メス同吸引器、同鋸切り、四十分間で沸騰及乾燥する優良消毒器、輸血に使用する佐藤式骨髓內輸血器、直腸管又吻合器によつて胃癌類を手術し現に二、三の患者を手術し成功している、此の外淋疾脊髓腦膜炎、ぼうこう器、腎臟婦人科に使用する數種の器具が整備されているなど新に郡下最高峰を誇つている、尚大衆診療所として診療費が案外低廉なるため漸次利用者も增え好評を博している


ヘイさん
118
中島安男
賣出
クリスマス大賣出
あれもあるしこれもあるし
衣料まつり
ないものないワネ
どこへ行くの？
ないものだってあるさ！
無一文!!
ネーないものだってあるでショ

土建業者と打合會開く

勞働ボス排擊

平職安所では勞働ボスの排除を期する爲、十八日午後一時から市役所會議室に市內の各土建業者二十余名を集めて安定法規則一部改正に基ずく勞供事務の打合會を開いた

外套を詐取

十六日午前十時ころ湯本町吹矢目鐵車々庫勤務田中信作（二三）さんの留守中同僚川田正さんが仕事をしている處に鐵道員の制服を着た一見三十五才位の男が訪ねて來て田中の叔父だが一寸外套を貸して貰いたいと嘘を吐き五千円相當の外套を詐取し逃走した

共謀で傷害

好間村北好間字大畑一〇二土工高橋義男（二五）は去る八月十八日午後五時ごろ同村無職渡邊傳と共謀の上、同字地內佐藤醫方で同村藤田民雄さんに對し些細なことに因緣を付け茶わんを投げつけ顏面に全治十日間の傷害を加えたことがわかり十七日平地區署に捕まった

平合唱團結成

〃平合唱團〃は先に會員を募集していたが十七日午前十時から平工業高校に於いて會員約三十名が集り結成式を開催、會長に勿來町リズム學園長根本邦雄氏、副會長に平工高敎官草野良一氏と決定、每週日曜日午後二時間の猛練習を行い、春秋二回定期發表會を開催することになつた

抽選を行う

廿日信組で

平信用組合では第一回割增金附福德定期貯金の募集を完了したので二十日午後一時から抽選を行う

JOCP JOHQ ラジオ

【20日】ローカル　郡山放送

前七・一五　あぜみち通信（二一）「一關の增產体驗談」安積地方事務所蠶糸課長　鈴木賢次郎ほか

後五・一五　子供の時間「郡山子供新聞十二月號」野村アナ

後六・三〇　河童の目第一五夜　郡山放送劇團

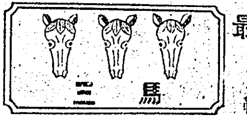
輕飲食とお酒の店
ゼヒ一度御來下さい
平市四丁目局前　電528
小柳

祝　七五三
可愛いいお子樣に
靴　新型豐富
よい靴　安い値段
皆樣の　平三電284
三井百貨店靴部

品質本位
家庭染料

アメリカへ行く
最高級
福助ミシン
スイート　ローヤル　職業用
各種ミシン
渡邊ミシン商會
平市新川町23

四倉港名産
食膳に必ず一本
美味滋養豐富
瓶詰製品
鳥うに
發賣元
四倉町



最古の歴史
水產用
合羽
最新の技術
ゴム長靴
三馬ゴム代理店
大　横山商店　平市三丁目　電94・6番

平市大町
電五三〇一

★★★★★★★
クリスマスレコード
豐富に取揃えました
壽百貨店
樂器部
平驛前　電六五六

本場自慢
牛豚肉
平市二丁目
電五三九番
第一綠屋
平市中央通
電七九四番
第二綠屋
夜も營業しております
お電話下されば急速配達

能澤の自轉車
代理店　平市六丁目
門馬自轉車店
支店　內郷町御厩
門馬自轉車店

CURRY POWDER
ミッキーカレー粉

平市五丁目　電376
佐藤商店平支店

御進物用
新鰹節
巻
平市四丁目　電213
丸市屋

★贈物の店★
ステキ!!アメリカ製？
とんでもない！金光堂で買つたんですよ！
時計、メガネ、貴金屬、万年筆
蓄音器、電氣器具、レコード一般
平市五丁目
電一九九番
金光堂

眼科
安田醫院
平市紺屋町　電1225
【移轉】平文化斜向側

メーゼンインキ
專門店のおすすめする
優良万年筆用インキ
55円
平市中央通
電話三九九